

第 8 期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の総括について（議題 1）

【1】第 8 期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に位置付けられた各事業の実績概要について（令和 3 年度、令和 4 年度）

1. 事業における取組の評価（資料 1）

第 8 期計画は、「地域で支える高齢化」を基本目標とし、市民一人一人が介護予防に取り組み、高齢になっても、要介護になっても地域での助け合いにより、住み慣れた地域で安心して生き生きとした自分らしい生活が続けられる「地域包括ケアシステム」の充実を進めているところです。

そのために、次の 4 つの基本方針、①地域包括ケアの推進、②介護予防と社会参加の推進、③在宅生活への支援、④介護保険事業の効果的な運営 を設定し、各事業を計画に位置付け取り組んできました。

第 8 期の計画期間は令和 3 年度から令和 5 年度までの 3 年間となりますが、今回評価を行う令和 3 年度及び令和 4 年度の評価については、数値指標の達成度を踏まえつつ、施策における定性評価を重視し整理しています。

全体としては「計画以上に取り組めた項目」と「計画どおりに取り組めた項目」が 8 割を超える結果となっており、一定の成果があったものと考えているところです。

＜事業における取組の評価＞

- （1）計画以上に実施した取り組み「A」→ 16 項目
- （2）計画通りに実施した取り組み「B」→ 46 項目
- （3）実施が遅れている、下回っている取り組み「C」→ 8 項目
- （4）未実施の取組「D」→ 該当なし

総数	「A」	「B」	「C」	「D」
70	16 (22.9%)	46 (65.7%)	8 (11.4%)	0 (0%)

（その他参考資料）

実 績 （人）	令和3年度	令和4年度	令和5年度 5 月末現在
高齢者人口	17,132	17,593	17,619
要介護・要支援認定者数	2,376	2,489	366

